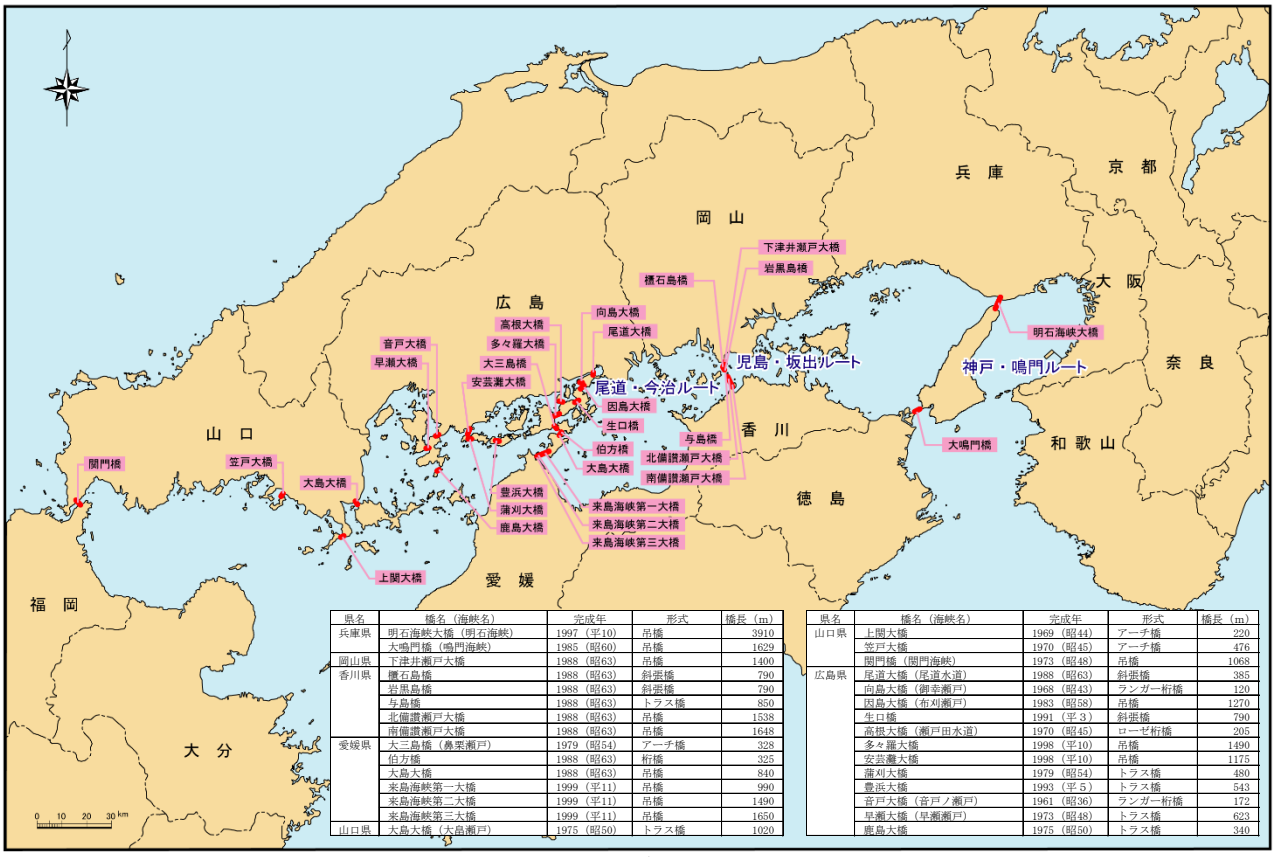
瀬戸内海では、高度経済成長期にコンクリート骨材や埋立に使用する膨大な量の海砂利が採取されていたが、海底地形や底質が変化し生態系への悪影響が懸念されたため、平成 10 年に広島県で採取が全面禁止されたのを皮切りに瀬戸内海沿岸 11 府県で禁止措置が取られてきた。平成 20 年度以降の瀬戸内海海域の海砂利採取については、大分県における航路浚渫に伴う海砂利採取以外は実施されていない。

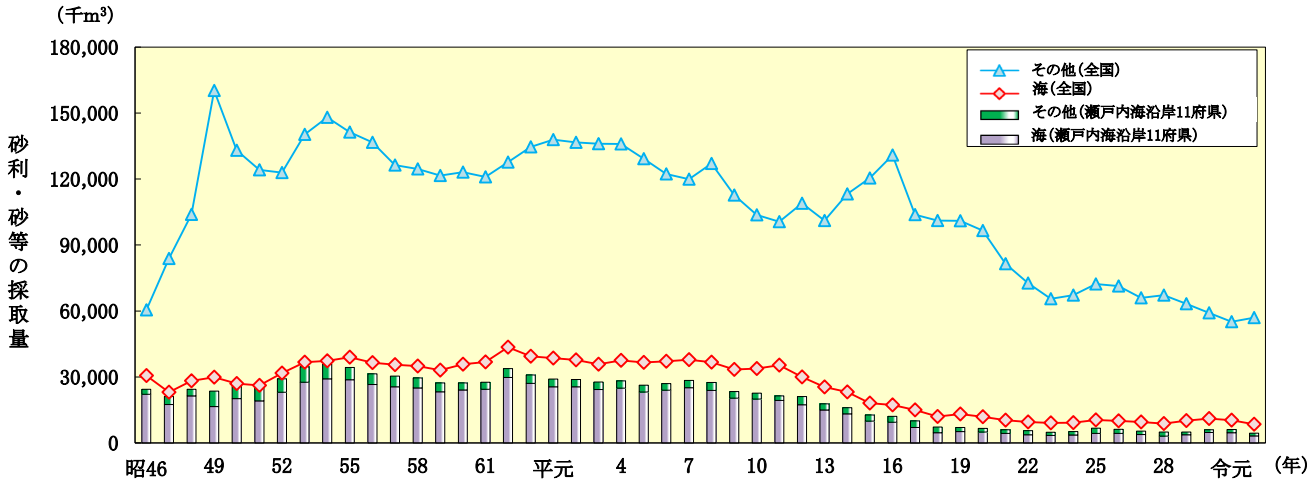
また、これらの産業における基盤となる発電所及び長大橋の設置状況を図 2－3、図 2－4 に示す。



県名	橋名（海峡名）	完成年	形式	橋長（m）
兵庫県	明石海峡大橋（明石海峡）	1997（平10）	吊橋	3910
	大鳴門橋（鳴門海峡）	1985（昭60）	吊橋	1629
岡山県	下津井瀬戸大橋	1988（昭63）	吊橋	1400
香川県	櫃石島橋	1988（昭63）	斜張橋	790
	岩黒島橋	1988（昭63）	斜張橋	790
	与島橋	1988（昭63）	トラス橋	850
	北備讃瀬戸大橋	1988（昭63）	吊橋	1538
	南備讃瀬戸大橋	1988（昭63）	吊橋	1648
愛媛県	大三島橋（鼻栗瀬戸）	1979（昭54）	アーチ橋	328
	伯方橋	1988（昭63）	桁橋	325
	大島大橋	1988（昭63）	吊橋	840
	来島海峡第一大橋	1999（平11）	吊橋	990
	来島海峡第二大橋	1999（平11）	吊橋	1490
	来島海峡第三大橋	1999（平11）	吊橋	1650
山口県	大島大橋（大島瀬戸）	1975（昭50）	トラス橋	1020

県名	橋名（海峡名）	完成年	形式	橋長（m）
山口県	上関大橋	1969（昭44）	アーチ橋	220
	笠戸大橋	1970（昭45）	アーチ橋	476
	関門橋（関門海峡）	1973（昭48）	吊橋	1068
広島県	尾道大橋（尾道水道）	1988（昭63）	斜張橋	385
	向島大橋（御幸瀬戸）	1968（昭43）	ランガー桁橋	120
	因島大橋（布刈瀬戸）	1983（昭58）	吊橋	1270
	生口橋	1991（平３）	斜張橋	790
	高根大橋（瀬戸田水道）	1970（昭45）	ローゼ桁橋	205
	多々羅大橋	1998（平10）	吊橋	1490
	安芸灘大橋	1998（平10）	吊橋	1175
	蒲刈大橋	1979（昭54）	トラス橋	480
	豊浜大橋	1993（平５）	トラス橋	543
	音戸大橋（音戸ノ瀬戸）	1961（昭36）	ランガー桁橋	172
	早瀬大橋（早瀬瀬戸）	1973（昭48）	トラス橋	623
	鹿島大橋	1975（昭50）	トラス橋	340

図 2－4　瀬戸内海の主な長大橋



注）1.「砂利」とは、砂利、砂、玉石、玉石砕石をいう。
2.「その他」とは、河、山、陸、その他の砂利の合計である。「海」は海砂利を表す。
3. 山口県、福岡県及び大分県の「海砂利」採取量については瀬戸内海海域以外を含む。

出典：「砂利採取業務状況報告書集計表」（経済産業省、国土交通省）より作成

図 2－5　瀬戸内海における砂利・砂等の採取量の推移